

日本赤十字社和歌山医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2026 年 5 月 25 日

①対象者	2017 年 1 月 1 日～2025 年 1 月 31 日までに cStage IVA までの胃癌に対して根治的な幽門側胃切除が施行された患者。		
②研究課題名	当院における幽門側胃切除後の Billroth-II+Braun 再建の治療成績		
③実施予定期間	2026 年 5 月 ～ 2027 年 6 月		
④実施機関	日本赤十字社和歌山医療センター		
⑤研究代表者	氏名	辰林太一	所属 消化器外科
⑥当院の研究代表者	氏名	辰林太一	所属 消化器外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報		
⑧目的	胃癌に対する幽門側胃切除後の再建法としては Billroth-I 法、Billroth-II 法、Roux-en-Y 法などがあるが、至適な再建法は不明である。Billroth-II+Braun 再建は小腸間膜の処理が不要で安全かつ簡便であり、Braun 吻合の付加により輸入脚症候群や残胃への胆汁逆流のリスクも軽減できる。当科での Billroth-II+Braun 再建の周術期成績や術後の栄養状態、残胃の内視鏡所見を検討することで、上記術式の有用性・妥当性を検証することを目的とする。		
⑨方法	上記対象者の診療録から必要な情報を事務局で収集し、周術期成績や術後の栄養状態、残胃の内視鏡所見について解析を行う。あらたに追加検査を行うことはありません。		
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	年 月 日	
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。		
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。		
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、日本赤十字社和歌山医療センターに属します。		
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。		
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。		
⑯問い合わせ	連絡先	日本赤十字社和歌山医療センター 消化器外科 辰林太一	電話 073-422-4171（代表） 平日：9 時 00 分～17 時 30 分
事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

日本赤十字社和歌山医療センター病院長